

# とよなか

教え子を再び戦場に送るな！ 2014年4月30日発行NO. 522

子ども達も発達の豊か  
な成長で力を  
ため長で力を  
合わせましょう！

## 子ども・父母、教職員に向けられた 危険な「5本の矢」

安倍 『教育再生』 ストップ！ 憲法を守り、いかそう

安倍内閣は、首長が直接教育に介入できる仕組みへの全面改変である教育委員会制度の大改悪である、「地方教育行政の組織及び運営に関

大阪でやってきたことを全国に広げる

大阪では、すでに橋下市長・松井知事によって乱暴におこなわれてきた実体験済みのことを全国に広げようとするものです。安倍内閣が「教育再生」の名でおこなおうとしている危険な5本の毒矢。

道徳の教科化をすすめる  
**人格統制の矢**

全国学力テストの学校別結果を公表し、競争をあおりたてる  
**教育統制の矢**

教科書検定制度の改悪、国民の思想を教科書で統制していく  
**思想統制の矢**

30人学級ではなく、教職員を減らすことをすすめる  
**財政統制の矢**

教育委員会制度を改悪しようとする  
**行政統制の矢**



知事・市長が直接教育に口出しできる戦後教育制度の大改悪=教育委員会制度の大改悪

「地方教育行政法」  
改悪反対署名への  
協力を！

# 安倍「教育再生」ストップ！ 3・29全国学習決起集会 全国から27000人を超える参加者

全教などが主催した

「安倍『教育再生』ストップ！ 憲法を守り、いかにそう 3・29全国学習決起集会」が3月29日、東京・日比谷野外音楽堂で開催され、豊中からも3名の組合員が参加しました。

全国から二七〇〇人を超える教職員らの熱気に会場は包まれました。

集会には、全国44の労働組合や各種団体・70人の個人から賛同やメッセージがよせられ、韓国の全



国教職員労働組合（全教組、マレーシアの教職員組合からも連帯のメッセージが寄せられました。

集会では小森陽一東京大学大学院教授の話や教職員や高校生によるリレートーク、参加者は集会後、

「安倍『教育再生』ストップ！ 憲法を守り、いかにそう」と、沿道に訴えながら、銀座に向けパレードをしました。

## 集会に参加して

○私は、今回の集会に参加し、自分自身の意識が少し変わったような気がします。

恥ずかしいことに、集会に参加するまでは、憲法が改正される日本はどのような方向に向かい、どのように変わるのか、ということについて正直あまり知らず、何も感じていませんでした。しかし、今回の集会に参加し、小森陽一さんのお話やたくさん



んの方の訴えを聞き、安倍政権が行おうとしている憲法改正の本質を知り、危機を感じました。また、戦争がなく平和な日々を送ることができているの

も、9条により日本が守られているからだと、いうことについて改めて考える機会になりました。これからの日本のため、おかしい事はおかしいと主張し、国民が力を合わせるこの意味や大切さもこの集会を通して感じることができました。

熊野田小

宮園 亜弥香

## 5月3日 憲法記念日

憲法を変えることに必死な安倍内閣。「平和憲法を守れ」「9条の精神を世界に広げよう」と下記の取り組みが行われます。

### 市民パレードINとよなか

市役所から豊中駅まで国道176号線のパレードします。

午前10時45分 市役所集合

### 憲法記念日のつどい

主催 九条の会・おおさか

大阪城野外音楽堂

講演「メディアと九条を考える」

鳥越俊太郎 {ジャーナリスト}

午後1時開会

4月17日。今年度はじめての給料日。通勤手当6月分が含まれているとはいえず、先月までと比べて大幅に手取りがアップ。久しぶりの賃上げ（といっても、これまで大幅に下げられていたのが、もどに戻ったわけだが...）を実感しました。

全国最低レベルの給与水準で大阪の教員採用希望者が激減。さらに現職でも他府県に異動という事態がうまれていました。大阪の息苦しい教育環境もこうした動きに拍車をかけていることはまちがいありません。

最後まで抵抗していた賃上げですが、教職員はじめ府職員の生活実態や職場実態を交渉の場で明らかにし、また、先に述べたような異常な大阪の実態を府民や世間に知らせる努力をしてきました。府議会の中からも、さらに大阪の経済界からも府職員の賃上げの声が広がっています。

あきらめずに粘り強く運動をすすめることで要求は実現するということをあらためて実感しました。(K)